



通信

HP 学校だより
R4. 11. 7
NO. 27
文責 伊藤美佳

和歌山県からのお客様

11月4日（金）の午後、和歌山県からのお客様（山根様）をお迎えしました。山根様は、7月25日（月）に6年生が道の駅でナスを販売したときに、子どもたちの姿に感動して購入してくださり、和歌山県の新聞に記事を投稿してくださった方です。それ以来、幸田町の豊坂小学校に親近感を感じ、ホームページなどもよく見てくださっているとのことでした。

今回、和歌山県からバイクで10時間かけて豊坂小学校を訪問してくださり、7月以来の再会を果たしました。6年生のナスリーダーが山根様に、ナスづくりのことについて写真を使って説明したり、ナスづくりで大変だったこと、学んだことなどをお話したりしました。山根様は、ナスリーダーたちが話をすることを真剣にきいてくださいました。その後、なぜ新聞に記事を投稿したり、10時間かけて豊坂小学校を訪問したりしたのか教えてくださいました。販売していた子どもたちの一生懸命な姿や自分たちで作ったナスを販売することに感動したこと、最後に残ったナスを買ったときに、全員で「ありがとうございます。」を大きな声で言ってくれたことがうれしかったことを伝えたかったそうです。あの時、あの場所に立ち寄りなかつたら出会うことはなかつたのだと思うと、人と人のご縁というものを強く感じました。そして、子どもたちの思いがこうやって伝わったこともとてもうれしく思います。



442年ぶりの特別な天体ショー

8日（火）に「皆既月食」が起こります。月食は、太陽－地球－月の順に並んだ時、地球の影に月が入る現象です。（必ず満月の時におこります。）今回は同時に、月が天王星を隠す「天王星食」も起きます。皆既月食中に惑星食が起きるのは1580年の土星食以来、442年ぶりです。

この日の東の空から昇った満月は、**18時09分**に地球の影に入り始め（部分食）ます。そして、**19時16分**には、すっぽりと地球の影に入り込む「皆既月食」となります。地球の影から月が出始めるのは**20時42分**。この間、皆既月食特有の赤銅色の月を見ることができます。その時、天王星が近くであって、皆既月食中の月に**20時34分頃**に隠されます。（天王星食）天王星は6等星の明るさなので、赤銅色の月のそばで輝く天王星の姿を双眼鏡なら確認することができます。再び天王星が出現するのは21時21分です。部分月食の終わりは21時49分です。

夕方の観察しやすい時間帯、ダブルの食（天体の影に天体が入り込む現象）の珍しさもあります。ぜひこの特別な天体ショーをご家族でご覧ください。また、太陽系の仲間である天王星について調べてみてもおもしろいかもしれません。